

(2016年度)

# 1 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は20ページ，4問である。)

## 受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，試験監督者から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は，解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけたりしてはならない。また，マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。ただし、文中には一部空欄になっているところがあるので、歴史的に正しく補って読むこと。

三国時代をへた中国では、諸国が興亡する(ア)時代を迎えたが、(イ)世紀はじめの北方民族の侵攻もあって、各国の支配がいずれも長くは続かなかったため、日本など周辺の諸国への影響力も低下したとされる。

この時期の朝鮮半島では、中国(ウ)部から半島の(エ)部へ勢力を拡大しつつあった(オ)が、中国の当時の直轄地である(カ)を滅亡させている。

一方、朝鮮半島の(キ)部では、(ク)韓・(ケ)韓・(コ)韓の三つの小国連合が分立していたが、(イ)世紀中頃、(ク)韓と(ケ)韓はそれぞれ新羅と百済に統一され、半島(サ)側の(コ)韓は加耶(加羅)と呼ばれた小国連合体が続いており、これは『日本書紀』にみえる(シ)に該当するものと考えられる。

(イ)世紀も後半に入ると(オ)が南下し、(ス)や加耶との対立を深めることとなった。この頃、日本と(ス)との関係は、(セ)県の(ソ)に残る七支刀の銘文に触れられている。

このように、日本と海外との関係は、(イ)世紀頃については不明な点が多いと言えるが、次世紀に入る前後から、いわゆる倭の五王が歴史の舞台に登場する。史料によれば、これら日本の王たちは、当時の中国に対し、主に(オ)に<sup>(1)</sup>対抗できる国際的地位の認証を望んだとされている。

倭の五王と歴史上の天皇との対応については諸説あるが、例えば最後の武については、ほぼ確定できると考えられており、我国の稲荷山古墳出土の稲荷山鉄剣<sup>(2)</sup>に象眼された銘文にみえる大王の名前からその対応関係が窺える。同銘文には「辛亥年」の文字も見え、これはこの世紀内で蓋然性のある最後の年と推定されて<sup>(3)</sup>いる。この後、武は、中国へいわゆる「倭王武の上表文」を送り、(オ)との戦いでの支援を要請し、ある称号も認められている。<sup>(4)</sup>

一方で、この時期の日本は古墳時代にあたるが、中国や朝鮮半島との交流を通じて、主に朝鮮半島から来た渡来人たちにより種々の技術も伝わった。さらに次世紀には(ス)から<sup>(5)</sup>渡来した学識者により儒教も伝えられ、前後して仏教も伝

来したと考えられる。

問1 文章中の空欄(ア)～(ソ)について、それぞれ歴史的にもっとも適切なものを1つずつ選びなさい。

- |    |         |       |        |
|----|---------|-------|--------|
| ア. | ① 魏晋南北朝 | ② 蜀   | ③ 秦    |
|    | ④ 後漢    | ⑤ 呉   | ⑥ 越    |
| イ. | ① 1     | ② 2   | ③ 3    |
|    | ④ 4     | ⑤ 5   | ⑥ 6    |
| ウ. | ① 南東    | ② 南西  | ③ 西北   |
|    | ④ 東北    | ⑤ 東   | ⑥ 南    |
| エ. | ① 北西    | ② 南   | ③ 西    |
|    | ④ 北     | ⑤ 南西  | ⑥ 南東   |
| オ. | ① 渤海    | ② 高句麗 | ③ 金    |
|    | ④ 契丹    | ⑤ 楽浪  | ⑥ 新羅   |
| カ. | ① 東晋    | ② 任那  | ③ 倭面土国 |
|    | ④ 楽浪郡   | ⑤ 奴国  | ⑥ 北魏   |
| キ. | ① 東     | ② 南   | ③ 西    |
|    | ④ 北     | ⑤ 西北  | ⑥ 東北   |
| ク. | ① 牛     | ② 馬   | ③ 羊    |
|    | ④ 辰     | ⑤ 虎   | ⑥ 弁    |
| ケ. | ① 牛     | ② 馬   | ③ 羊    |
|    | ④ 辰     | ⑤ 虎   | ⑥ 弁    |
| コ. | ① 牛     | ② 馬   | ③ 羊    |
|    | ④ 辰     | ⑤ 虎   | ⑥ 弁    |
| サ. | ① 東     | ② 南   | ③ 西    |
|    | ④ 北     | ⑤ 北東  | ⑥ 北西   |
| シ. | ① 任那    | ② 狗奴国 | ③ 狗邪韓国 |
|    | ④ 伊都国   | ⑤ 遼東国 | ⑥ 渤海国  |

- ス. ① 百済                      ② 高句麗                      ③ 新羅  
      ④ 任那                      ⑤ 倭面土国                  ⑥ 西晋
- セ. ① 福岡                      ② 佐賀                      ③ 島根  
      ④ 奈良                      ⑤ 滋賀                      ⑥ 埼玉
- ソ. ① 江田船山古墳              ② 竹生島神社              ③ 箸墓古墳  
      ④ 出雲大社                  ⑤ 吉野ヶ里遺跡              ⑥ 石上神宮

**問2** 文中の下線部(1)について、次の問いに答えなさい。

(A) この「史料」として、最も適切なものは何か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 『日本書紀』              ② 『漢書』地理志              ③ 『宋書』倭国伝  
 ④ 『後漢書』東夷伝        ⑤ 『魏志』倭人伝              ⑥ 『上宮聖徳法王帝説』

(B) 次のうち、倭の五王に該当する可能性の最も低いのは誰か。1人選びなさい。

- ① 仁徳天皇              ② 反正天皇              ③ 崇神天皇              ④ 履中天皇  
 ⑤ 允恭天皇              ⑥ 安康天皇

**問3** 文中の下線部(2)について、次の問いに答えなさい。

(A) 稲荷山古墳は、どの都道府県にあるか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 大分県              ② 大阪府              ③ 奈良県              ④ 和歌山県  
 ⑤ 神奈川県              ⑥ 埼玉県

(B) 稲荷山古墳の形態は何か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 円墳              ② 方墳              ③ 上円下方墳              ④ 前方後円墳  
 ⑤ 楯築墳              ⑥ 前方後方墳

問4 下線部(3)について、次の問いに答えなさい。

(A) 「辛亥年」は同世紀中に最大何回存在するか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 2回      ② 3回      ③ 4回      ④ 5回      ⑤ 6回  
⑥ 7回

(B) この「辛亥年」を西暦何年と考えると、倭王武との整合性が高いか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 239年      ② 249年      ③ 287年      ④ 383年      ⑤ 398年  
⑥ 471年

問5 下線部(4)について、次の問いに答えなさい。

(A) この称号は何か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 征東將軍      ② 親魏倭王      ③ 節東巡使  
④ 魏国東使      ⑤ 東方檢断倭王      ⑥ 安東大將軍倭王

(B) 倭王武は誰と考えられているか。次の中から1人選びなさい。

- ① 崇神天皇      ② 応神天皇      ③ 仁徳天皇      ④ 雄略天皇  
⑤ 武烈天皇      ⑥ 景行天皇

問6 下線部(5)に関連する、次の問いに答えなさい。

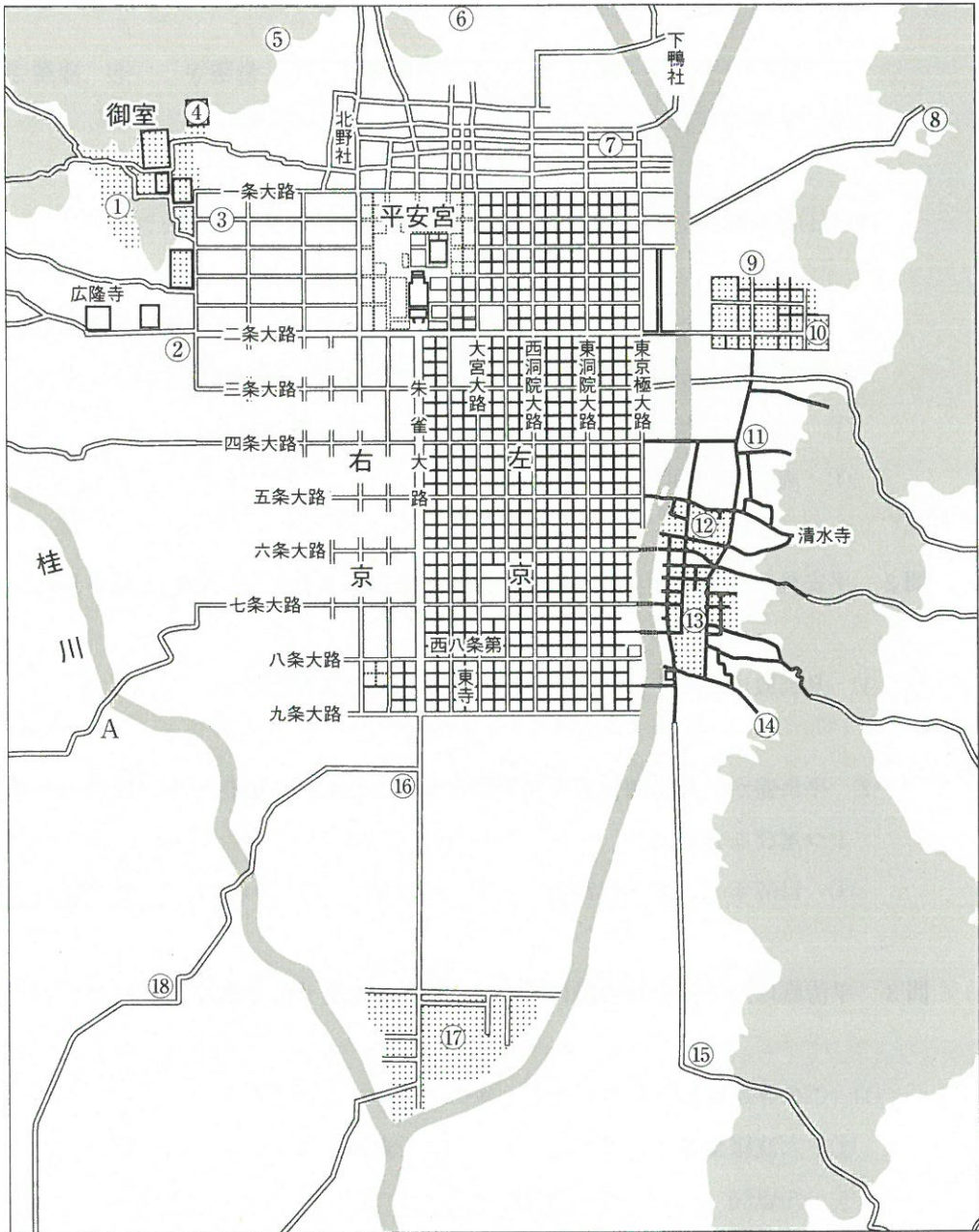
(A) 儒教を伝えたと言われる学者は、どう呼ばれていたか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 紀伝博士      ② 露盤博士      ③ 明経博士      ④ 文章博士  
⑤ 五経博士      ⑥ 陰陽博士

(B) 仏教が伝えられた時の天皇は誰とされるか。次の中から1人選びなさい。

- ① 用明天皇    ② 弘文天皇    ③ 継体天皇    ④ 推古天皇  
⑤ 崇峻天皇    ⑥ 欽明天皇

- 2 次の地図は、「中世初期の京都復元図」(山田邦和氏作成, 部分)に加筆したものである。この地図を見て, あとの問いに答えなさい。



**問1** 院政期、白河には「勝」の字の付く御願寺がつぎつぎに建立された。

(1) 白河に最初に建立されたのは何という寺院か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 延勝寺    ② 成勝寺    ③ 円勝寺    ④ 最勝寺    ⑤ 尊勝寺  
⑥ 法勝寺

(2) (1)の寺院の位置はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

(3) 寺院の建立だけでなく、寺社参詣もくり返された。院政期に上皇の参詣回数が最も多かった寺社はどこか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 比叡山延暦寺    ② 興福寺    ③ 巖島神社  
④ 園城寺(三井寺)    ⑤ 熊野三山

**問2** 平安後期以来、鳥羽には離宮・院御所が造営され、「鳥羽殿」と称された。

(1) 鳥羽殿はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

(2) 平清盛が、後白河法皇を鳥羽殿に幽閉したのは西暦何年か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 1167年    ② 1170年    ③ 1177年    ④ 1179年    ⑤ 1183年

**問3** 平清盛は、法住寺殿の隣に三十三間堂を本堂とする寺院を造営した。

(1) この寺院は何と称されたか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 六波羅蜜寺    ② 建仁寺    ③ 蓮華王院    ④ 法成寺  
⑤ 知恩院    ⑥ 聖護院



(2) 法住寺殿および(1)の寺院はどこに位置したか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

(3) 三十三間堂は和様の建築として知られている。次のうち、和様に分類される建築はどれか。1つ選びなさい。

- ① 円覚寺舍利殿      ② 観心寺金堂      ③ 浄土寺浄土堂  
④ 東大寺南大門      ⑤ 石山寺多宝塔      ⑥ 正福寺千体地藏堂

(4) 次のうち、折衷様に分類される建築はどれか。1つ選びなさい。

- ① 円覚寺舍利殿      ② 観心寺金堂      ③ 浄土寺浄土堂  
④ 東大寺南大門      ⑤ 石山寺多宝塔      ⑥ 正福寺千体地藏堂

**問4** 六波羅蜜寺の近くに平氏が邸宅を造営してから、六波羅は武家地となった。

(1) 白河上皇の北面の武士となり、六波羅に邸宅を創設したのは誰か。次の中から1人選びなさい。

- ① 平貞盛      ② 平時忠      ③ 平正盛      ④ 平維盛      ⑤ 平忠度

(2) 承久の乱後、初代の六波羅探題に任命されたのは誰(北方)と誰(南方)か。次の中から2人選びなさい。

- ① 北条時政      ② 北条義時      ③ 北条泰時      ④ 北条重時  
⑤ 北条政村      ⑥ 北条時房

(3) 六波羅蜜寺はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

**問5** 1382年、相国寺が建立されたのはどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

**問6** 東寺(教王護国寺)が所蔵する東寺百合文書には、東寺が領有した荘園に関する文書が多い。次のうち、東寺百合文書に含まれる文書からわかるのはどれか。1つ選びなさい。

- ① 紀伊国阿氏河荘の百姓等が地頭湯浅氏を訴えたこと。
- ② 伯耆国東郷荘の下地中分。
- ③ 越後国奥山荘波月条に地頭屋敷や市場があったこと。
- ④ 紀伊国梓田荘の勝示の位置。
- ⑤ 肥後国鹿子木荘の伝領。

**問7** 鹿苑寺金閣について、次の問いに答えなさい。

(1) 次のうち、鹿苑寺と金閣について説明した文章として不適切な(あきらかな誤りを含む)文章はどれか。1つ選びなさい。

- ① 足利義満は1394年、義持に將軍職を譲って太政大臣となり、翌年出家。その後、北山殿に移住した。
- ② 金閣は、北山殿に建立された楼阁建築で、池に臨む三層の舍利殿に切妻造の釣殿が付属する。
- ③ 金閣は、初層を寝殿造風、第二層を観音堂、第三層は方三間の禪宗様の仏殿としている。
- ④ 金閣は、初層から第三層までの木部の全てに金箔がはられていたため、建立当初から「金閣」と称されていた。
- ⑤ 北山殿は、足利義満の死後、義満の院号「鹿苑院」にちなんで、鹿苑寺とされた。

(2) 鹿苑寺金閣はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

問8 北野社(天満宮)は、いくつかの座の本所でもあった。次のうち、北野社が本所となっていた座の商品として最もよく知られているものはどれか。1つ選びなさい。

- ① 綿 ② 麴 ③ 絹 ④ 青苧 ⑤ 油

問9 八坂神社(祇園社)はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

問10 大徳寺大仙院の庭園は、枯山水の代表的な作例として知られる。大徳寺はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

問11 石庭で知られる龍安寺はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

問12 東山殿(慈照寺)について、次の問いに答えなさい。

(1) 次のうち、慈照寺東求堂にみられない設備・建具はどれか。

- ① 畳 ② 違棚 ③ 付書院 ④ 明障子 ⑤ 戒壇  
⑥ 襖 ⑦ 床

(2) 慈照寺はどこか。地図中の①～⑱から1つ選びなさい。

問13 地図中A付近の桂は、桂女の居住地でもあった。桂女が売り歩いた商品は何か。次の中から2つ選びなさい。

- ① 茶 ② 油 ③ 鮎 ④ 薪炭 ⑤ 心太 ⑥ 飴

3 次の短文A～Lは、江戸時代の文化を担った人びとについて叙述したものである。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

A 俳人であり連歌師。江戸<sup>(a)</sup>で活躍し、形式化した貞門風<sup>(b)</sup>に対して、自由・平易な談林風<sup>(c)</sup>の創始者として知られる。その作風は、自由な用語と日常の見聞で句をつくるもので、新興町人<sup>(d)</sup>の間に急速に流行した。

[語群]

- ① 上方    ② 四国    ③ 唐風    ④ 儒学    ⑤ 和様風    ⑥ 在家  
⑦ 武士    ⑧ 農民

B 浮世草子の作者で談林派の俳人<sup>(a)</sup>。大坂の人。仮名草子を発展させて浮世草子を創作。浮世草子は、現世肯定的<sup>(b)</sup>教訓を主とする仮名草子<sup>(c)</sup>とことなり、享乐的<sup>(d)</sup>現世を描いた風俗小説である。その町人生活の写実的な描写は、のちの文学に大きな影響をあたえた。

[語群]

- ① 小説家    ② 朱子学者    ③ 現世否定的    ④ 来世肯定的  
⑤ 枕草子    ⑥ 御伽草子    ⑦ 禁欲的    ⑧ 節制的

C 伊賀<sup>(a)</sup>出身の俳人。貞門派・談林風を学び、後に独自の流派を確立した。俳諧を和歌<sup>(b)</sup>と対等の芸術的地位にひきあげた。紀行文として関西方面から九州<sup>(c)</sup>におよぶ『笈の小文』などがある。また、自身と一門の句集である『猿蓑』が知られている。これは俳諧の古今集<sup>(d)</sup>といわれ、高い評価を得ている。

[語群]

- ① 江戸    ② 松坂    ③ 小説    ④ 戯曲    ⑤ 阿波  
⑥ 中国    ⑦ 万葉集    ⑧ 勅撰和歌集

D 京都，都万太夫座の浄瑠璃作者。竹本義太夫のために作品を書いた。作品は、歴史物と世話物に大別され、義理人情の葛藤の描写に特色がある。最初の世話物『曾根崎心中』は徳兵衛と遊女お初の心中話である。

[語群]

- ① 歌舞伎    ② 青表紙    ③ 市川団十郎    ④ 坂田藤十郎  
⑤ 時代    ⑥ 流行    ⑦ 『心中天網島』    ⑧ 『冥途の飛脚』

E 17世紀後半に生まれた江戸歌舞伎の代表的俳優。屋号は中村屋。浄瑠璃の金平物に示唆を得て、江戸で勇猛な立廻りを主とする荒事を演じた。

[語群]

- ① 前半    ② 末期    ③ 能    ④ 狂言    ⑤ 成田屋  
⑥ 成駒屋    ⑦ 今春    ⑧ 金剛

F 遠江国浜松の神職の子で、荷田春満に学び、1746年和学御用として徳川吉宗に仕え、『万葉集』や『古事記』の研究から古道説を説き、『国意考』を著し、儒仏の影響を受けない純粋な日本固有の道を主張した。

[語群]

- ① 習合    ② 契沖    ③ 本居宣長    ④ 松平定信  
⑤ 徳川家治    ⑥ 漢心    ⑦ 田安宗武    ⑧ 塙保己一

G 南学派の儒学者で神道家。京都の鍼医の息子。土佐の人で南学の実質上の祖といわれる谷時中<sup>(b)</sup>に学び、江戸で保科正之に献策する。神道と儒教を融合した垂加神道<sup>(c)</sup>を創始した。『群書類従』<sup>(d)</sup>と題された読書記録が残る。

〔語群〕

- ① 大坂    ② 江戸    ③ 本居宣長    ④ 新井白石  
⑤ 吉川    ⑥ 度会    ⑦ 『文会筆録』    ⑧ 『集義和書』

H 南宋の陸象山<sup>(a)</sup>の説を受け、明の王陽明<sup>(b)</sup>が創始した儒学派の、日本における創始者とされた人物。朱子学から転じ、場合に応じた行動をとることを説き、格物致知論を究明した。郷里の奈良小川村<sup>(c)</sup>に書院を開設した。著書に『翁問答』<sup>(d)</sup>がある。

〔語群〕

- ① 夢窓疎石    ② 隠元隆琦    ③ 朱熹    ④ 蘭溪道隆  
⑤ 土佐    ⑥ 近江    ⑦ 『古史通』    ⑧ 『経済録』

I 京都の人で陽明学者。萩藩主池田光政<sup>(a)</sup>に仕え、治績をあげた。経済政策論としての『大学或問』<sup>(b)</sup>を著し、社会批判を展開。重農主義的立場<sup>(c)</sup>から武士の帰農、参勤交代<sup>(d)</sup>の緩和を主張した。

〔語群〕

- ① 松江    ② 岡山    ③ 外交    ④ 教育    ⑤ 重商    ⑥ 重工  
⑦ 年貢    ⑧ 国内旅行規制

J 古学派の儒学者。会津の人。朱子学・神道・兵学に通じ、実用の学を提唱して朱子学を批判し、自ら実学と呼んだ。幕府により赤穂へ配流された。著書『聖教要録』は、「聖人とは何か」から説き起こし、武士日用の道徳を主張して儒学古典の朱子学的解釈を批判している。もう一つの著書『中朝事実』は、中国崇拜を廃して日本主義を主張し、「中華」にたいする日本の呼称も示した。

〔語群〕

- ① 南                      ② 陽明                      ③ 聖                      ④ 理  
 ⑤ 『自然真営道』      ⑥ 『国意考』              ⑦ 『古事記伝』          ⑧ 『玉くしげ』

K 大坂の町人の家に生まれる。『論語』『孟子』などの原典の研究を通じて直接聖人の道を正しく理解しようとし、古義学をとなえ、京都堀川に塾を創設した。政治と道徳を区別する学風を形成した。著書には『童子問』などがある。

〔語群〕

- ① 江戸                      ② 京都                      ③ 陽明                      ④ 心                      ⑤ 下賀茂  
 ⑥ 丸太町                  ⑦ 『万葉考』              ⑧ 『玉勝問』

L 初め安井算哲として幕府の碁所で活動していたが、のちに貞享暦を作成し、初代天文方に任じられた。1684年に完成した暦は、平安時代以来の授時暦の誤りを、元の暦をもとにしながらも、天体観測の結果を加えて修正した太陰太陽暦であった。

〔語群〕

- ① 宣明                      ② 歌学方                      ③ 和学方                      ④ 閏月                      ⑤ 太陽  
 ⑥ 和算                      ⑦ 書物方                      ⑧ 勘定方

問1 A～Lの各文章の下線部(a)～(d)のなかには、その人物の説明文に用いる語句としては不適切なものがある。A～Lそれぞれについて、誤っている語句を(a)～(d)の中から1つずつ選びなさい。また、それにかわる正しい語句を、それぞれの語群から1つずつ選びなさい。

問2 次の①～⑬のうち、A～Lのいずれにも該当しない人物は誰か。1人選びなさい。

- ① 山鹿素行      ② 山崎闇齋      ③ 林羅山      ④ 松尾芭蕉  
⑤ 伊藤仁斎      ⑥ 市川団十郎      ⑦ 賀茂真淵      ⑧ 中江藤樹  
⑨ 西山宗因      ⑩ 渋川春海      ⑪ 近松門左衛門      ⑫ 熊沢蕃山  
⑬ 井原西鶴

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

1931年(ア)月の満州事変の勃発をうけて、時の立憲民政党・(イ)内閣は、不拡大方針を打ち出したが、事変のきっかけとなった事件<sup>(a)</sup>を起こした関東軍は、満州全域を制覇すべく軍事活動を展開した。そのため、事態の收拾が不能となった内閣は、総辞職した。後続の立憲政友会・(ウ)内閣は、中国との直接交渉をめざしたが、関東軍の動きは止まらず、翌年の(エ)月には「満州国」建国の宣言を出させた。

満州事変が起こった年には、陸軍の(オ)が率いる青年将校による秘密結社の(カ)が、政党内閣打倒、かつて陸相も務めた(キ)による軍部内閣樹立構想に基づく(ク)事件、(カ)を中心に、(ク)事件の計画にも関与していた国粹主義者・大アジア主義者の(ケ)がまたも関与するかたちで(コ)事件を起こした。それらは、いずれも事前に発覚して失敗に終わったものの、首謀者たちへの処罰はいずれも軽微なもので、事件の再発に対する抑止にはならなかった。そして、その翌年の2～3月には右翼の(サ)が率いる血盟団の団員が前蔵相の(シ)、三井合名会社<sup>(d)</sup>理事長の(ス)を相次いで暗殺す



る事件を起こし、さらに5月には海軍の青年将校の一団が首相官邸に乱入し、(ウ)を暗殺するという「5・15事件」を起こした。

これらのテロ事件は支配層に恐怖心をいだかせ、最後の元老・西園寺公望<sup>(e)</sup>は、後継内閣を政党内閣とすることをあきらめ、海軍の出身で海軍大臣を長く務めたことがありながらも穏健派と目された(セ)を後継首相に推挙した。ここに、(ソ)年以来続いていた「憲政の常道」は終わりを告げ、昭和戦前期に政党内閣が復活することはなかった。

問1 文章中の空欄(ア)～(ソ)に関する次の問いに答えなさい。

(1) 空欄(ア)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 8      ② 9      ③ 10      ④ 11

(2) 空欄(イ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 幣原喜重郎      ② 浜口雄幸      ③ 加藤高明      ④ 若槻礼次郎

(3) 空欄(ウ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 犬養毅      ② 床次竹二郎      ③ 尾崎行雄      ④ 田中義一

(4) 空欄(エ)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1      ② 2      ③ 3      ④ 4

(5) 空欄(オ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 永田鉄山      ② 石原莞爾      ③ 橋本欣五郎      ④ 荒木貞夫

(6) 空欄( カ )に入るものはどれか。もっとも適切なものを、次から1つ  
選びなさい。

- ① 黒龍会    ② 玄洋社    ③ 猶存社    ④ 桜会

(7) 空欄( キ )に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選  
びなさい。

- ① 宇垣一成    ② 白川義則    ③ 南次郎    ④ 山梨半造

(8) 空欄( ク )に入る月はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選  
びなさい。

- ① 一月    ② 二月    ③ 三月    ④ 四月

(9) 空欄( ケ )に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選  
びなさい。

- ① 大川周明    ② 頭山満    ③ 権藤成卿    ④ 満川亀太郎

(10) 空欄( コ )に入る月はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選  
びなさい。

- ① 九月    ② 十月    ③ 十一月    ④ 十二月

(11) 空欄( サ )に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選  
びなさい。

- ① 北一輝    ② 橘孝三郎    ③ 井上日召    ④ 内田良平

(12) 空欄( シ )に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選  
びなさい。

- ① 井上準之助    ② 高橋是清    ③ 片岡直温    ④ 三土忠造

(13) 空欄( ス )に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 小林一三      ② 池田成彬      ③ 益田孝      ④ 団琢磨

(14) 空欄( セ )に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 加藤友三郎      ② 斎藤実      ③ 山本権兵衛      ④ 岡田啓介

(15) 空欄( ソ )に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1922      ② 1923      ③ 1924      ④ 1925

**問2** 文章中の下線部(a)~(e)に関する次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)の説明として正しいものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 1928年に誕生した。  
② 憲政党が元の政党の一つであった。  
③ 政友本党が元の政党の一つであった。  
④ 1941年に解党した。

(2) 下線部(b)の説明として正しくないものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 問1の( ア )月の19日に起こった。  
② 奉天の郊外で起こった。  
③ 首謀者の一人に板垣征四郎がいた。  
④ これをうけて、朝鮮軍が独断出兵した。

(3) 下線部(c)の説明として正しくないものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 1900年に結党した。
- ② 進歩党が元の政党の一つであった。
- ③ 初代総裁は、伊藤博文であった。
- ④ 1940年に解党した。

(4) 下線部(d)の説明として正しいものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 1910年に設立された。
- ② 三井銀行・三井物産の全株式を保有した。
- ③ 日本製紙が系列会社の一つであった。
- ④ 政治的には、立憲民政党と近かった。

(5) 下線部(e)の説明として正しいものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 大名出身であった。
- ② いわゆる「山県閥」の一人であった。
- ③ 首相に2度、就任した。
- ④ のちに暗殺された。